

令和2年度担い手支援策のご紹介

JA 全農にいがたでは、担い手の皆様の所得増大等をめざし、様々な支援策を実施しております。令和2年度の支援策について、一部をご紹介しますので、ぜひ活用ください!!

(詳しくは、お近くのJAにお問い合わせください)



部門	実施策	概要
園芸	園芸新規導入・定着支援	園芸品目・品種・作型・技術の令和2年度新規導入および30年度以降に新規導入した品目を継続作付けする場合、初度的経費（生産費、施設等改修費）の一部を助成。
畜産	県産雌肥育素牛導入支援	「にいがた和牛」の雌肥育牛の出荷頭数増をはかるため、JA 全農にいがた素牛市場から導入した雌子牛（肥育のみ対象）に対し経費の一部を助成。
肥料農薬	肥料農薬直送対策	新潟東港地域のメーカー工場・SP倉庫、本会SP倉庫から4トン車以上（肥料180袋/20kg以上）の満車による直送に対し特別価格を適用。
	園芸関係生産組織育成肥料農薬支援	園芸作物の生産振興をおこなっている部会（生産組織）を支援するため、そのとりまとめた肥料農薬に対し特別価格を適用。
	大型規格農薬の拡大	大型規格によるスケールメリットをはかるため、153規格を設定し、さらに低コストな「担い手直送規格(4ha相当)」の品目を拡充。
	⑨配合肥料のフレコン品の拡大	⑨配合肥料のフレコン品に対し、特別価格を適用。
農業機械	「共同購入トラクター」の取扱拡大	第1弾「大型トラクター（ヤンマー）」に続き、「中型トラクター（28～35馬力帯）」を新たにラインアップ。（令和2年10月販売予定）
施設	担い手向け農作業場・ライスセンターの建設	施主代行方式で設計・工事施工を管理し、安全に配慮した、低コストで使いやすい施設を提案。

(担い手・営農支援部 担い手・営農支援課)